

資料5

# 津波浸水想定に係る 市の対応について

令和4年7月～8月  
大船渡市総務部防災管理室

## 【目 次】

- 1 浸水が想定される避難場所の取扱いについて
- 2 津波ハザードマップの作成について
- 3 防災に関する取組について

# 1 浸水が想定される避難場所の取扱いについて

## (1) 第一避難場所（津波から逃げるための高台など）

越喜来地区：ローソン大船渡越喜来店駐車場

取扱い：避難場所から除外する。

## (2) 第二避難場所（津波が引いた後、避難生活を送る場所）

末崎地区：船河原公民館、碁石地区コミュニティセンター

綾里地区：綾里漁村センター、野々前しおさい会館

取扱い：引き続き、避難場所として活用する。

ただし、津波による被害の恐れがなくなり、施設が使用可能な場合に限る。

## (3) 福祉避難所（配慮が必要な方が避難生活を送る場所）

盛地区：蔵ハウス大船渡、グループホームまちぐるみ

取扱い：引き続き、避難場所として活用する。

ただし、津波による被害の恐れがなくなり、施設が使用可能な場合に限る。

なお、発災時の施設利用者の避難は、施設管理  
者が対応する。

## 2 津波ハザードマップの作成について

### (1) 現在の津波ハザードマップ

- ・平成25年10月作成
- ・東日本大震災時の津波浸水実績を色塗りで表記
- ・過去の津波を線で表記（明治三陸地震、昭和三陸地震、チリ地震）

### (2) 今回作成する津波ハザードマップ（予定）

- ・岩手県が公表した最大クラスの津波浸水想定 of 浸水域を色塗りで表記
- ・浸水深を色の違いで表現
- ・浸水が想定される第一避難場所の除外

### (3) 配布時期

- ・令和5年3月に全世帯に配布予定

### 3 防災に関する取組について

#### (1) 岩手県総合防災訓練の実施

- ・ 令和4年10月29日（土）
- ・ 大船渡市、陸前高田市、住田町
- ・ 地震、津波、洪水、土砂災害の複合災害を想定
- ・ 自主防災組織が実施する訓練との連携
- ・ 避難所運営訓練、広域避難訓練など

## おわりに

- ◆今回公表された最大クラスの津波浸水想定は「避難」を軸にした対策です。
- ◆津波が発生する可能性がある場合は、速やかに「高台に避難」してください。
- ◆津波はいつ発生するか分からないので、日ごろから自宅や職場の浸水想定区域や避難経路、避難場所の確認をお願いします。